

調査報告

行財政経営計画

2年間の総まとめ
令和3年11月～令和5年10月の間に委員会で調査し、議長に報告した内容を紹介します



● 調査の概要

より厳しくなっていく財政状況を改革していくための「江田島市行財政経営計画」の進捗状況と本来の目的に向かつて適切に進んでいるのかを調査し、議会としての行政監視および事業の実効性を確認することを目的とし、担当部局から説明を受け調査を行った。

● 調査した項目

- ・未利用財産の売却の推進
- ・外郭団体等の適正管理の推進
- ・デジタル化の推進
- ・働きやすい職場づくりの推進
- ・事務事業総点検の実施
- ・成果志向による施策・事業の構築
- ・補助制度の見直し
- ・使用料・手数料の見直し

● 委員会の意見

使用料等の負担増や支援削減が必要な場合は、十分な説明を行い、市民や団体が理解できるよう心掛ける。同時に、経営計画に従事する市職員は計画内容を熟知し、協力して進行させることが達成度向上につながる。事務事業の見直しにおいては、現在と将来の財政状況を共有し、効果的な改革を進めるべきだと考える。

イエナプラン教育

● 調査の概要

広島県では、令和2年4月から2年間、「個別最適な学びに関する実証研究」が実施され、その中で三高小学校が「イエナプラン教育」を参考にした自立・協働学習に取り組んだ。そこで2年間の成果と今後の取り組みについて視察・調査を行った。

● 委員会の意見

イエナプラン教育を参考にした学習は、児童数の少ない江田島の学校に適したプログラムといえることから、今後もイエナプランの良い部分を取り入れながら学校教育の推進を望む。



異年齢が共同で授業を受ける様子

GIGAスクール事業

● 調査の概要

全国的に進められるGIGAスクール構想により既に小・中学校に一人一台の端末が導入され、ICT環境が整備された。

調査では、GIGAスクール事業の目標やICT環境の整備がどのようになっているのか、学校現場での取り組み状況について視察・調査を行った。

● 委員会の意見

端末を活用した一斉学習、プログラミング学習などが行われていた。また、教職員研修会やICT支援員の追加配置が実施され、GIGAスクールの構想の実現に向けた取り組みが進展していた。ただし、環境整備だけでなく、教員のスキルアップが必要であり、ICT支援員を中心とした指導者教育や地元のICT企業との協力が求められる。



ICT端末を活用した理科の授業

総務文教 常任委員会

総務部、企画部、危機管理監、会計課、議会事務局、監査委員、選挙管理委員会、公平委員会、固定資産評価審査委員会、消防および教育委員会の所管に関する事務ならびに他の委員会に属さない事務

旧ユウホウ紡績工場跡地

● 調査の概要

令和3年5月に民間企業から寄付を受けた旧ユウホウ紡績工場跡地について、土地状況調査を行ったところ、地中に構造物が埋設されていることの報告を受けた。そこで、実際に現地を視察し、その後、関係部局へ質疑を行った。

● 委員会の意見

土地状況調査結果により、地中構造物などが発見され、これらの撤去には高額な費用が必要であることが明らかになった。企業誘致のためには市民の理解が不可欠であり、費用対効果や持続可能な解決策を検討する必要がある。企業誘致が進まない場合には、公園や環境教育施設、文化施設、自衛隊施設などさまざまな方向からの活用が柔軟に検討されるべきであり、国や県の協力も重要である。公募要項策定時には市民の声を反映し、多様な企業が参入しやすい条件を整え、紡績工場跡地の有効活用と市の発展を期待する。



敷地内の盛り土や地中埋設物がある部分、地下貯水槽を確認

いじめと不登校

● 調査の概要

近年、全国的にもいじめの認知件数や不登校の増加が課題となっている。そこで本市においての状況の確認と児童生徒の状況について、教育委員会に質疑と市内中学校に設置されているスペシャルサポートルームの様子について視察を行った。

● 委員会の意見

スペシャルサポートルーム視察では、不登校児童に対する取り組みにおいて、まずは「学校に来る」ことを基本にし、家庭訪問や個別指導など学習の個別最適化を目指しており、現状を把握しつつ児童生徒の個性に応じた対応が見られた。また、いじめや不登校に対する市内小中学校の取り組みについて教育委員会の説明があり、特に不登校が増加傾向にあることが指摘された。

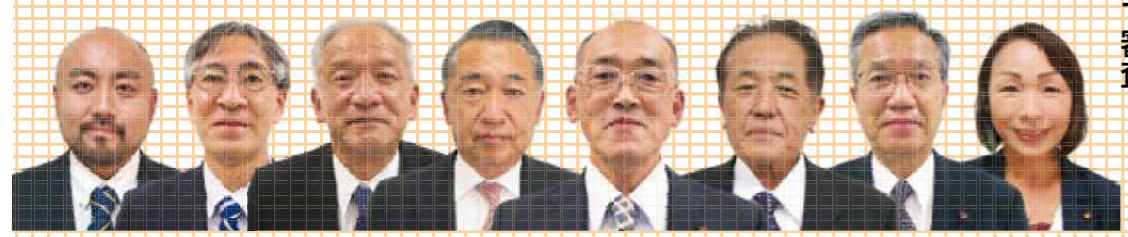
これらの課題に対処するためには、教育委員会や学校、PTA、家庭の連携強化が必要であり、今後も組織的かつ持続的な取り組みが行われるよう支援体制の充実が求められる。



不登校スペシャルサポートルームの様子

新体制での活動内容

12月14日(木)
令和5年12月定例会において委員会付託された議案について審査



宮下委員 古居委員 浜西委員 岡野副委員長 平川委員長 山本委員 酒永委員 平本委員